

暑さ真っ盛り、セミの声が響く季節となってまいりました。

NPO法人CPAOは、皆さんの温かなお心に包まれて、活動を続けさせていただいております。

「CPAOつうしん」では、CPAOくらぶでの活動などを随時紹介して行きます。

たつみファクトリー

放課後、「ただいまー」の声が響きます。

CPAOの拠点「たつみファクトリー」。近隣に町工場がいっぱい。下町の風情が残る場所にあります。ここで、子どもたちは、週四回、読書や、宿題、縄跳び、トランプなど、

それぞれが思い思いの時をすごしています。また、一緒に晩ご飯を食べます。毎回、 近所の居酒屋さんやボランティアのかたがたが作ってくれます。









「まずは、ごはん」

食事を共にすることで、子どもたちは、 「日常」を自然に語ります。うれしかった こと、悲しかったこと。

CPAOは、子どもたちと「日常」をともにすることを通じて、一人一人の「子育ち」を

応援したいと思っています。また、日常のなかで、子どもたちの成長を喜び、また子どもたちの悩みに耳を傾けたいと、願っています。



CPAOくらぶ

CPAOでは、子どもたちの声に応じ、また、子どもたちが率先して、いろいろな自主的活動を行っています。

【工作部】 欲しいものは自分達で作ろう!

子どもたちの「モノづくり意欲」には、いつも驚きます。高学年の女の子の提案で作り始めた靴箱が完成。拠点の「たつみファクトリー」で使っています。 遠足に行った和歌山の海の貝で飾りつけもしました。



【はたけ部】 都会の中でも野菜は作れる!

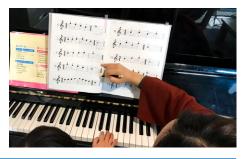
自然栽培をされておられる方々のご協力で、「たつみファクトリー」で野菜づくりを始めました。苗をいただいたエンドウも花が咲き、実をつけました。ナスビやキュリも。料理し、ごはん会でもりもり。「おいしい!」と笑顔が広がります。「果物も作りたい!」と研究中!



【柔道部・ピアノ部】 柔道部もピアノ部も活動中!

受け身の練習をしています。これが習得できないとケガをするので、組み手には進めません。なかなか覚えられなくて、「むずかしい~」と。正直、続けられるかな?と思っていました。ですが、ある日、少し遠方に住む子が久しぶりに来てくれ、

「バスケを習っている」と言うと、「おれらも柔道部、やってんねん!」と、誇らしげに話していました。「友だちの中で、私だけなんにも習い事してへんねん」と言っていた子も、「ピアノやってんねんで!」と嬉しそうにしています。



「くらぶ部活動」を通じて、子どもたちに、「生きる自信」がついてきているのがはっきりわかります。そんな姿を見るのが、最高の喜びです。居場所にも来れない子どもたちにも、サポートできることはないか模索していきます。

進級イベント

3月には、進級お祝いのイベントを実施。

「もっとみんなの出し物を見たいし、私もやりたい」という子どもたちの意見を取り入れ、ジェスチャーやハンカチ落としなどゲームをしたり、小さい子たちが歌を歌ってくれたり、ピアノ部の子たちがイントロクイズをしてくれたり、カードマジックをしてくれ、大盛り上がりでした。

夕方からは、料理作りをしました。子ども

Jes Ver Jes

たちが食べたいものを考え、自分たちでつくって食べようという試みでした。失敗もあるかと思っていましたが、料理ごとに分かれ、味・盛りつけ・サービス(出し方、片付け)の「お料理コンテスト」にしたこともあり、ケンカの多い子たちも協力しながら、みな楽しそうに取り組み、味も見た目もバッチリでした。



年末年始お泊まり会 CPAOでは、年末年始や、夏休みに「お泊まり会」を開催しています。

昨年12月30日から1月2日まで、3泊4日、計30人近い子どもたちと一緒に無事に過ごすことができました。親がお正月も仕事だという子たちや、日頃は遠く来られない子たち、通いで毎日来てくれた子たちもいました。にぎやかな

年末年始となりました。30日は、歳末でにぎわうコリアタウンで好きなものを選んで買い食い(!)をしたり、鶴橋の市場でお世話になっている魚屋さんにごあいさつに行ったり。大晦日にはお寺でカウントダウン、2日には初詣に行き、

おみくじを引いたり、笑顔がこぼれていました。 今年度もお泊まり会に参加できない方々に、恒 例の「お節」のお届けをさせていただきました。 調理ボランティアの方々は70人分もご用意し てくださいました。

昨年からお世話になっている和歌山県橋本市の「はしもと里山学校」へ。

遠足

ある時は、里山学校のワカメ採りに合流。海に到着するなり、駆け出す子どもたち。砂浜で大きく深呼吸。テトラポットの間から色んなものを集めてきた

り、海辺でサンドアートをや貝拾いを楽しみました。

自然に触れると、子どもたちは驚くほど創造性を発揮します。「いのち」が開きます。言い争いや取り合いをしていたのに、いつの間にか一緒になって遊びを見つけ、仲間となっています。

これまでの長期休みだけでなく、もっと自然の中で過ごす日をつくっていきたいと考えています。山に川に海に、そして畑にと、子どもたちがもっとたくさんの経験ができるよう計画中。「さあ、次はどこへ行こうか」と、スタッフも一緒になってワクワクしています。



皆さんと共に、これからも、子どもたちの「生きるチカラ」を発揮できる環境を整え、多くの機会をつくっていきたいと考えています。 CPAOでは、一人ひとりがさらに可能性を開花させていってもらいたいと思います。



寄付による支援のお願い

CPAOの活動は、皆様の志に支えられています。子どもたちをサポートするためのご寄付をお願いします。

[銀行振り込みの場合]

三菱東京UFJ銀行 生野支店 普通預金

□座番号:0135871

□ 座 名 : エヌピーオーホウジンシーパオ

振込手数料は大変恐縮ですがご負担頂けますよう お願いいたします。

[クレジットカードの場合] —

CPAOではクレジットカード決済による 寄付を受け付けております。

携帯・スマートフォンの場合はQRコードへ→ PCからは下記URLへ↓

http://cpao0524.org/wp/supporter



お手数ですが・ご寄付金額・お名前・ご住所・メールアドレスを「kanri@cpao0524.org」まで、お送り下さい。